

使っている花 ■ アネモネ「モナリザワインホワイト」「ミストラルブルー」「モナーク」、ランタンキュラス「エムパーブル」

2月
February



アネモネ

花言葉 はかない恋／期待

優しく春を運ぶアネモネ
パープルのグラデーションに魅せられて

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花弁が肉厚で透けていないもの、茎が太く絞まったものを選びましょう。
- 室温が高いと早く開いてしまうので、できるだけ涼しい場所に飾ると長く楽しめます。
- 切り花栄養剤を使用すると、開花した状態を維持できておすすめです!

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①ピッチャーのような器に、水と適量の切り花栄養剤を入れます。水に浸かる部分の下葉はあらかじめ取り除きますが、花のまわりの葉は残していっしょに楽しめます。
- ②アネモネと相性がよい同じキンポウゲ科のランタンキュラスをあわせませす。美しいパープルをグラデーションさせるように、凹凸をつけながらやや低めにいけます。
- ③最後に小輪系のアネモネを数本飛ばすようにあしらいます。パープルの中に、少し白グリーンの色合いをプラスすると、全体が春らしく軽やかな印象になりますよ!

春が舞い込む「風の花」

ギリシャ語の「anemos(風)」が語源の地中海原産の花。ビビッドな原色、グラフィカルな花姿は一輪でもアートのような。光に反応して開閉する豊かな表情も魅力です。昨今の品種改良により、水彩画のようなグラデーションが美しいシックな大輪系(花持ちもグッド!)や、キュートな八重咲き品種が増えて、ますます人気です。



使っている花 ■ チューリップ「クィーンズランド」「オレンジプリンセス」「ダブルプリンセス」、ハーブゼラニウム「チョコレートゼラニウム」



2月
February



チューリップ

花言葉 思いやり/博愛

春を飾るようになびやかにたっぷりと
手間いらずでズボラさんにもおすすめ

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花首が伸びすぎていないしっかりしたもの、葉が元気なものを選びましょう。
- チューリップの茎元の白い部分にはたくさんの栄養分が詰まっています。最初はその部分を切り落とさず少しだけ切り戻しましょう。元気に咲いて長く楽しめます。
- バクテリアの影響を受けにくいので水換えの頻度は少なくとも大丈夫!
- 室温が高いと花が開きやすいので、涼しい場所に飾ってください。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①少し高さのある器を用意します。チューリップの茎の下の方の葉を丁寧に取り除きます。
- ②チューリップは1色で飾っても、数種をミックスして飾っても素敵です。お好みの色を選んで、10本くらいまとめて飾るのも旬の季節ならではの楽しみ方です。
- ③チューリップだけでも十分素敵ですが、器の口元に香りがよいハーブ「チョコレートゼラニウム」をプラスしてアクセントに!

大胆に咲き開く姿も楽しんで

モスクや宮殿のタイルに描かれた優美なチューリップは、16世紀に原産国トルコからオランダに伝わり、球根が世界初のバブルを引き起こした「チューリップ狂時代」も有名です。花は開閉を繰り返す性質があり、夜は眠るように閉じます。時に愛らしく、時に大胆に咲き開く姿は自由で魅惑的、フラワーパレンティンにもおすすめです。



使っている花 ■ ラナンキュラス
「ポンポントリーリ」「シャウエン(モロッコシリーズ)」、ピバーナム・スノーボール



2月
February



ラナンキュラス

花言葉 とても魅力的 / 名声・名誉

ふんわり系も個性派も魅力的
Sweet & Bitter ふたつの表情を楽しんで!

プロが伝授! 花を長く楽しむアドバイス

- 固いつぼみの状態のものより、開花しているものを選びましょう。ラナンキュラスの植物の性質上、開花した花の方が茎もしっかりとしています。
- 切り花栄養剤を使用すると、水下がりや腐れを防ぎ、茎が折れにくくなります。花も大きく、色鮮やかにきれいに咲きます!
- 必ず茎を切り戻してからいけましょう。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①細身のグラスのような器を2つ並べます。水に浸かる部分の下葉はあらかじめ取り除きます。
- ②2種類のラナンキュラスをランダムにあしらいます。花顔が横並びにならないように、少し凹凸をつけると自然です。
- ③ピバーナム・スノーボールの枝を、ラナンキュラスの花と花を繋ぐようにやや低めにあしらいます。ピバーナム・スノーボールの明るいグリーンの葉も活かして爽やかに!

明るい笑顔のような愛されフラワー

アネモネと同じキンポウゲ科の植物。ふんわりまあるく咲く優しい花姿が愛されています。旬の2月は花持ちも抜群で、フラワーバレンタインでも人気急上昇! おしゃれなポンポンシリーズ、日本人育種家によるエキゾチックなモロッコシリーズや花弁が光るラックスシリーズなど個性あふれる多彩な品種が次々とデビューしています。



使っている花 ■ レースフラワー
「グリーンミスト」、ストック「マ
リンカルテット」、アカシア・ブ
ルブレア、ユーカリ・ポボラスベ
リー、ヒメミズキ

2 月
February



レースフラワー

花言葉 可憐な心／感謝

冬から春にうつろう季節
寒さの名残りと生命の息吹を束ねるように

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 細かい花粉が散らないものを選びましょう。
- 汚れた水が嫌いな花なので、水換えと切り戻しをまめに行いましょう。
- 花首が下がってきたら、切り戻しをして少し深めのぬるま湯に入れておきましょう。元気になったら冷たい水でもOKです。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①グリーンミストはじめ、スプレー状の草木はあらかじめ小分けに切り分けます。
- ②手のひら上に、小分けにした花や枝を1本ずつ重ねていき、ざくっと花束状にまとめます。
- ③中央にふわっとグリーンミストがくるように手で調整し、麻ヒモや輪ゴムなどで茎をまとめましょう。最後に茎の長さを切り揃えて器にあしらいます。その際、花束を少し前に傾けて飾るといっそう素敵です。

春の空気を纏うナチュラルアレンジ

白い繊細な小花がレースのように集まり咲くロマンティックな花。草花系の少ない春先から出回り、初夏にかけて出荷量が増えていきます。最もポピュラーな「ホホワイトレースフラワー」のほか、よりワイルドな雰囲気を持つ「グリーンミスト」、スモーキーでシックな色合いの「ダウカス」シリーズなどそれぞれに魅力があります。

